

研究室から

いのぢはなじぢしめりにせり重度ひなりあ
か。露見はんじやうむす。

卷之三

持つ力はなくさんあり、感情の機微はとても豊かで、敏感で繊細。「問題行動」と呼ばれる行為（いかい）や異食などは

PSDの出現率は70.1%とされています。私たちの研究でも「安

認知症ケア、BPSDに着目

である」とはあまり知られていません。認知症による記憶障害、見



心地のいい「心置き」
心地のいい感情を味わい、穏や
かなに響くホーリン感だ
物語がついでアーティスティ
ックな「心置き」を解説した
おもした。

じるだけのもので、それまた個々からの研究が必要です。人間としての尊厳と人の暮らしを大切にした暮らしの継続を支援するため、今後の日本社会に着目をして、調査を重ねていく予定です。

ても、専門職」として
も大変困った状況を招
きます。そのため、少
しでもBPSWを低減
できるようなケアを構
築していく」ことが求め
られています。認知症
は特別な病気ではなく
、私たちの身近な病
気です。認知症になり
ても安心して暮らす」